

## 第 21 回鴨叡会・生命分子化学科セミナー報告書

日時：平成 26 年 9 月 25 日（木）15～17 時

会場：京都府立大学合同講義棟 3F 第 3 講義室

講師：

西川 俊夫 先生（名古屋大学大学院生命農学研究科 教授）

「含グアニジン天然物の全合成研究」

森 謙治 先生（東京大学名誉教授、東洋合成工業（株）、理研）

「立体選択的合成を手段とした生物活性物質研究—フェロモンを中心に—

参加者： 教員、大学院生、学部学生、企業関係者

参加人数： 96 名

平成 26 年 9 月 25 日に京都府立大学 合同講義棟 第 3 講義室にて、「有機化学・天然物化学セミナー」（第 21 回鴨叡会・生命分子化学科セミナー、農芸化学会関西支部提案公募事業と共催）を開催した。森謙治先生（東京大学名誉教授）、西川俊夫教授（名大院生命農学）の二名の講師をお迎えし、天然有機化合物の全合成、生物活性、構造式の検証に関してご講演いただいた。西川先生には、テトロドトキシンやチリキトキシンなどの含グアニジン天然有機化合物の合成研究についてご講演いただいた。新しい反応を独自に開発し、複雑な化合物の全合成を効率的に合成する方法をご紹介いただいた。森先生には、50 年以上にわたる研究活動の中から、フェロモンの合成と生物活性についてご講演いただいた。キラリティーに関する新たな生物学的知見を中心に、数多くの偉大なご業績を紹介いただいた。講演会の後には地下生協食堂にてミキサーを開催し、講師の先生方と参加者との交流を深めた。

